

2 統計資料

(1) 人口及び世帯数の推移

各年9月30日現在（単位：人・世帯・％）

年 別	人 口				世帯数	一世帯当たり 人員(人/世帯)
	男 性	女 性	合 計	増減率		
平成27年	13,883	14,896	28,779	-1.27	10,898	2.64
平成28年	13,692	14,682	28,374	-1.41	10,918	2.60
平成29年	13,455	14,429	27,884	-1.73	10,872	2.56
平成30年	13,116	14,130	27,246	-2.29	10,793	2.52
令和元年	12,881	13,856	26,737	-1.87	10,779	2.48

資料：住民基本台帳

(2) 地区別人口の推移

各年9月30日現在（単位：人・％）

町 別	人 口				増減率 H27/R元	人口密度 人/km ²
	平成27年	平成29年	令和元年	令和元年 構成比		
遠 野	7,872	7,673	7,394	27.7	-6.1	413
綾 織	1,762	1,700	1,643	6.1	-6.8	29
小 友	1,353	1,285	1,213	4.5	-10.3	12
附馬牛	1,328	1,274	1,202	4.5	-9.5	6
松 崎	4,454	4,306	4,176	15.6	-6.2	120
土 淵	2,246	2,186	2,095	7.8	-6.7	18
青 笹	2,530	2,490	2,400	9.0	-5.1	63
上 郷	2,738	2,664	2,532	9.5	-7.5	29
宮 守	4,496	4,306	4,082	15.3	-9.2	25
合 計	28,779	27,884	26,737	100	-7.1	32

資料：住民基本台帳

(3) 人口動態の変化

各年9月30日現在（単位：人）

年 別	出生	死亡	転入	転出
H26.10～H27.9	149	454	650	755
H27.10～H28.9	137	503	578	717
H28.10～H29.9	144	547	523	798
H29.10～H30.9	134	496	494	719
H30.10～R1.9	131	523	424	656

資料：岩手県人口移動報告年報

(4) ごみ処理の状況

人口は各年9月30日現在

年度別	ごみ排出量(t)	一人当たり年間 排出量(kg)	リサイクル量 (t)	リサイクル率 (%)	人口(人)
平成27年度	9,301	323	2,334	25.1	28,779
平成28年度	8,904	313	2,632	29.6	28,374
平成29年度	8,871	318	2,632	29.7	27,884
平成30年度	9,106	334	2,638	29.0	27,246
令和元年度	8,553	319	2,417	28.3	26,737

資料：環境整備部環境課

(5) 住宅の所有関係による世帯状況

各年10月1日現在（単位：世帯）

区 分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
一般世帯数	10,329	10,122	9,866	9,926
住宅に住む一般世帯	10,180	10,009	9,745	9,787
持ち家	8,249	8,172	8,021	7,902
公営借家	533	486	407	409
民営借家	1,049	1,016	1,042	1,183
給与住宅	261	254	192	200
間 借 り	88	81	83	93
住宅以外に住む一般世帯	149	113	121	139
持ち家率(%)	79.9	80.7	81.3	79.6

(注) 一般世帯は施設等の世帯を除いたものである。

資料：国勢調査

(6) 都市計画区域の状況

令和2年3月31日現在

区分	面積(ha)	構成比(%)
行政区域	82,597	—
都市計画区域	5,923	—
用途区域	387	100
第一種低層住宅専用地域	64	16.5
第二種低層住宅専用地域	—	—
第一種中高層住宅専用地域	56	14.5
第二種中高層住宅専用地域	13	3.4
第一種住居地域	95	24.5
第二種住居地域	4.8	1.3
準住居地域	—	—
近隣商業地域	29	7.5
商業地域	17	4.4
準工業地域	60	15.5
工業地域	48	12.4
工業専用地域	—	—
用途地域外	5,536	—

資料：環境整備部まちづくり推進課

(7) 都市公園等の整備状況

令和2年3月31日現在

区分	名称	面積(ha)	供用開始年月日	供用面積(ha)
街区公園	東館公園	0.23	S49. 4. 1	0.23
	新張公園	0.23	S50.12.20	0.23
	早瀬公園	0.23	S52. 4. 1	0.23
	八幡公園	0.22	S55. 4. 1	0.22
	蔵の道公園	0.21	H31. 4.26	0.21
地区公園	鍋倉公園	14.00	S61. 4. 1	14.00
運動公園	遠野運動公園	29.00	H14. 4. 1	29.00
緑地公園	早瀬緑地	33.60	S53. 4. 1	3.10
合計		79.00	—	48.50

資料：環境整備部まちづくり推進課

(8) 都市計画道路の整備状況

令和2年3月31日現在

番号	路線名	幅員(m)	決定延長(m)	改良済延長(m)	国県市道の種別
1.4.1	宮守遠野線	20.5	9,230	—	国
3.5.1	遠野駅大手門線	15	380	380	県・市
3.4.3	中央通り六日町線	16	540	540	県・市
3.5.5	一日市上組町線	15	1,500	1,260	県・市
3.5.6	東舘栃洞線	12	600	600	県・市
3.5.7	大工町蓬田線	12	1,850	1,850	市
3.6.8	遠野駅大工町線	11	230	230	市
3.5.9	遠野駅稻荷下線	12	1,800	1,800	市
3.6.10	上組町晴山線	8	1,750	1,750	市
3.5.11	白岩踊鹿線	12	2,150	620	市
3.3.12	白岩青笹線	22	6,080	6,080	国
3.5.13	新張穀町線	15	1,410	1,410	市
3.5.14	新張白岩線	12	480	480	国
3.5.15	八幡薬研淵線	12	530	530	市
3.5.16	八幡初音橋線	12	2,310	1,460	市
3.4.21	遠野インター線	16.5	680	680	県
3.5.22	会下前線	12	320	320	市
8.7.1	仲町下一日市線	6	110	110	市
8.7.2	下一日市中通り線	6	170	170	市
8.7.3	大手橋西線	4.5	90	90	市
8.7.4	お多賀橋鍵町線	4.5	90	90	市
8.6.5	十王堂日枝線	9	560	560	市
8.6.6	学校前線	9	180	180	市
合計		—	33,040	21,190	国・県・市

資料：環境整備部まちづくり推進課

(9) 給水人口および水道普及率の状況

区分	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
上水道	行政区域内人口(人)	20,712	20,458	20,056	19,628	19,347
	計画給水区域内人口(人)	20,451	20,202	19,810	19,383	19,114
	給水人口(人)	19,221	18,986	18,616	18,220	17,965
	普及率(%)	92.8	92.8	92.8	92.8	92.9
	一日最大給水量(m ³ /日)	9,304	9,302	8,906	9,791	9,532
	1人一日最大給水量(ℓ/日)	484	490	478	537	531
簡易水道	行政区域内人口(人)	7,427	7,255	7,069	6,893	6,679
	計画給水区域内人口(人)	6,964	6,786	6,605	6,440	6,240
	給水人口(人)	6,378	6,229	6,068	5,920	5,739
	普及率(%)	85.9	85.9	85.8	85.9	85.9
	一日最大給水量(m ³ /日)	3,658	4,231	3,879	3,543	3,353
	1人一日最大給水量(ℓ/日)	574	679	639	598	584
水道普及率計(%)		91.0	91.0	91.0	91.0	91.1

※ 受託小規模給水施設を除く

率資料：環境整備部上下水道課

(10) 汚水処理の状況

① 汚水処理人口普及率

人口は各年度3月31日現在(外国人含む)(単位：%)

年度別(総人口)	公共下水道	農業集落排水	浄化槽	合計
平成27年度	43.1	2.8	19.2	65.1
28,529人	12,288人	802人	5,481人	18,571人
平成28年度	43.8	2.9	20.4	67.1
28,098人	12,296人	814人	5,736人	18,846人
平成29年度	44.7	3.0	21.6	69.3
27,504人	12,303人	820人	5,924人	19,047人
平成30年度	45.2	3.0	22.8	71.0
26,899人	12,173人	800人	6,123人	19,096人
令和元年度	44.4	3.0	24.1	71.5
26,378人	11,712人	790人	6,362人	18,864人

※ 汚水処理人口普及率とは、市の総人口のうち、各汚水処理施設を使用できる区域内の人口の割合
(浄化槽については、市の総人口のうち、浄化槽を使用できる区域内で現に浄化槽を使用している人口の割合)

② 水洗化率

人口は各年度3月31日現在（外国人含む）（単位：％）

年度別(総人口)	公共下水道	農業集落排水	浄化槽	合計
平成27年度	82.5	93.8	36.0	57.7
28,529人	10,139人	752人	5,563人	16,454人
平成28年度	84.0	94.2	38.8	60.2
28,098人	10,328人	767人	5,818人	16,913人
平成29年度	84.9	94.8	41.7	62.6
27,504人	10,449人	777人	6,001人	17,227人
平成30年度	85.9	95.4	44.5	64.8
26,899人	10,461人	763人	6,200人	17,424人
令和元年度	87.2	95.3	46.3	66.0
26,378人	10,218人	753人	6,426人	17,397人

※ 水洗化率とは、各污水处理施設を使用できる区域内の人口のうち、現にその施設を使用している人口の割合（浄化槽については、污水处理施設を使用できる全ての区域内で、現に浄化槽を使用している人口の割合）

資料：環境整備部上下水道課

(11) 道路整備の状況

年別	区分	実延長 (m)	実延長の内容				種類別内容						鉄道との 交差箇所		歩道		路線数 (路線)
			改良内容		舗装内容		道路		橋梁		トンネル		平面	立体	設置延長 (m)	延長 (m)	
			規格改良済 (m)	未改良 (m)	舗装 (m)	未舗装 (m)	延長 (m)	箇所	延長 (m)	箇所	(m)						
平成 27年	総数	1,504,010	825,906	678,104	819,435	684,575	1,487,342	605	12,616	4	4,052	37	18	141,576	170,293	2,130	
	国道	111,341	107,031	4,310	111,341	0	105,673	74	1,671	3	3,997	0	7	64,451	78,926	4	
	県道	93,055	88,433	4,622	93,055	0	91,235	52	1,765	1	55	0	2	41,675	44,779	9	
	市道	1,299,614	630,442	669,172	615,039	684,575	1,290,434	479	9,180	0	0	37	9	35,450	46,588	2,117	
平成 28年	総数	1,507,593	830,821	676,772	821,863	685,730	1,490,741	606	12,800	4	4,052	37	19	142,465	171,202	2,140	
	国道	111,341	107,031	4,310	111,341	0	105,673	74	1,671	3	3,997	0	7	64,451	78,926	4	
	県道	91,602	86,980	4,622	91,602	0	89,791	51	1,756	1	55	0	3	40,223	43,348	9	
	市道	1,304,650	636,810	667,840	618,920	685,730	1,295,277	481	9,373	0	0	37	9	37,791	48,928	2,127	
平成 29年	総数	1,502,807	832,179	670,628	823,603	679,204	1,486,012	600	12,743	4	4,052	37	19	144,244	174,705	2,139	
	国道	111,338	107,029	4,309	111,338	0	105,676	73	1,665	3	3,997	0	7	66,228	82,427	4	
	県道	91,602	86,980	4,622	91,602	0	89,791	51	1,756	1	55	0	3	40,223	43,348	9	
	市道	1,299,867	638,170	661,697	620,663	679,204	1,290,545	476	9,322	0	0	37	9	37,793	48,930	2,126	
平成 30年	総数	1,499,573	833,608	665,965	823,893	675,680	1,482,769	600	12,752	4	4,052	37	19	144,468	174,953	2,130	
	国道	111,335	107,026	4,309	111,335	0	105,673	73	1,665	3	3,997	0	7	66,226	82,449	4	
	県道	91,602	86,980	4,622	91,602	0	89,791	51	1,756	1	55	0	3	40,223	43,348	9	
	市道	1,296,636	639,602	657,034	620,956	675,680	1,287,305	476	9,331	0	0	37	9	38,019	49,156	2,117	

資料：岩手の道路現況（岩手県）

(12) JR遠野駅乗車人員の推移

(単位：人)

年度別	乗車人員	一日平均
平成27年度	116,139	317
平成28年度	115,687	316
平成29年度	112,880	309
平成30年度	120,633	330
令和元年度	115,129	314

資料：JR東日本盛岡支社

(13) 市内バス利用の状況（廃止代替バス）

(単位：人)

年度別	利用者数			一日平均
		うち低料金バス	うち直営バス	
平成27年度	94,584	53,126	6,829	259
平成28年度	86,605	49,337	5,309	237
平成29年度	79,877	44,803	4,839	218
平成30年度	81,946	45,982	5,183	224
令和元年度	78,503	43,607	4,501	215

資料：市民センター市民協働課

(14) 火災発生の状況

(単位：件)

年度別	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合計
平成27年	9	0	2	5	16
平成28年	6	3	2	10	21
平成29年	11	2	1	8	22
平成30年	13	5	1	4	23
令和元年	7	2	0	9	18

資料：遠野消防署

(15) 救急活動の状況

(単位：件)

区別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
救急出動回数	1,192	1,240	1,278	1,312	1,257
搬送人員	1,132	1,206	1,211	1,270	1,200

資料：遠野消防署

(16) 消防団の状況

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
消 防 団 ・ 分 団	12	12	12	12	12
消 防 団 員 (人)	919	915	901	892	881
消 防 ポ ン プ 車 (台)	15	15	15	15	15
小型ポンプ積載車(台)	53	53	53	53	53
消 防 水 利 (基)	1,033	1,037	1,039	1,043	1,043
消火栓(公設)(基)	882	884	886	888	888
防 火 水 槽 (基)	151	153	153	155	155

資料：遠野消防署

(17) 交通事故の発生状況

年 別	発生件数(件)	死亡者数(人)	負傷者数(人)
平成27年度	35	4	51
平成28年度	42	3	56
平成29年度	41	1	53
平成30年度	56	1	77
令和元年度	23	2	21

資料：岩手県警察本部

(18) ケーブルテレビ加入率の状況

各年度3月31日現在(単位：%)

町 別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
遠 野	71.5	71.8	72.2	72.5	72.5
綾 織	93.6	94.6	94.9	94.6	95.1
小 友	93.8	93.6	93.2	93.2	92.5
附馬牛	94.3	95.2	95.4	95.4	95.6
松 崎	61.2	61.6	61.4	61.1	61.2
土 淵	85.2	86.2	87.0	87.1	87.1
青 笹	78.6	79.4	80.8	81.2	81.7
上 郷	82.1	82.2	82.1	82.1	82.0
宮 守	90.5	90.9	90.9	90.5	90.5
合 計	84.4	85.0	85.5	85.5	85.5

※合計値については、市内の加入済事業所も含めて算出

資料：総務企画部情報連携推進課

(19) 死亡原因の推移

(単位：人)

年別	総数	悪性 新生物	脳血管 疾患	心疾患	肺炎・ 慢性閉塞 性肺疾患	結核	腎不全	糖尿病	高血圧 性疾患	肝疾患	老衰	不慮の 事故	自殺	その他
平成26年	427	78	82	77	46	0	9	6	1	6	26	15	5	76
平成27年	436	110	56	86	47	1	8	4	3	2	24	10	6	79
平成28年	476	133	40	94	37	0	7	4	2	12	47	20	7	73
平成29年	505	122	70	74	27	1	12	4	7	7	65	24	7	85
平成30年	522	131	61	91	39	0	17	6	2	7	55	17	7	89

資料：岩手県保健福祉年報

(20) 病院等の状況

各年10月1日現在

年別	病 院 等				
	病 院		診 療 所		歯 科
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数
平成27年	2	199	12	0	11
平成28年	2	199	12	0	11
平成29年	2	199	12	0	11
平成30年	2	122	12	0	11
令和元年	2	122	12	0	11

資料：健康福祉部医療連携室

(21) スポーツ施設の利用状況

(単位：人)

施設名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
1 市民体育館	69,192	69,128	72,007	68,477	61,845	90.3%
①体育ホール	31,954	31,404	30,644	26,835	24,534	91.4%
②市民プール	17,457	16,913	18,474	18,253	14,820	81.2%
③武道ホール	8,413	8,780	9,871	11,096	11,217	101.1%
④トレーニングルーム	10,893	11,531	12,641	11,789	10,820	91.8%
⑤ビリヤード	475	500	377	504	454	90.1%
2 市民サッカー場	42,229	44,877	41,531	48,032	40,760	84.9%
3 早瀬緑地運動場	16,870	20,247	19,735	16,918	18,560	109.7%
①早瀬川グラウンド	9,080	13,192	14,743	13,801	14,700	106.5%
②グラウンドゴルフ場	7,790	7,055	4,992	3,117	3,860	123.8%
4 赤羽根スキー場	6,995	7,366	7,654	5,964	3,824	64.1%
5 遠野運動公園	20,390	35,079	33,888	30,721	34,502	112.3%
①野球場	8,220	8,316	8,740	7,987	7,699	96.4%
②陸上競技場	0	8,721	8,062	7,492	9,500	126.8%
③多目的運動広場	969	7,577	5,349	5,344	6,196	115.9%
④テニスコート	8,358	6,708	5,574	5,281	5,254	99.5%
⑤軽スポーツ広場	2,843	3,757	6,163	4,617	5,853	126.8%
6 稲荷下屋内運動場	19,957	20,292	20,431	20,394	15,862	77.8%
7 宮守体育館	6,811	5,374	2,092	7,592	7,761	102.2%
8 銀河の森総合運動公園	5,383	4,217	4,868	4,796	4,477	93.4%
①多目的運動公園	3,510	1,615	2,061	2,478	2,453	99.0%
②テニスコート	1,252	1,988	2,108	1,500	1,349	89.9%
③ゲートボールコート	621	614	699	818	675	82.5%
年間利用者数	187,827	206,580	202,206	202,894	187,591	92.5%

資料：市民センター市民協働課

(22) 独居高齢者世帯等の状況

各年度3月31日現在

区分	独居高齢者世帯	二人暮らし世帯 (夫婦ともに65歳以上)	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率(%)
平成27年度	2,038	1,288	28,529	10,545	37.0
平成28年度	2,080	1,317	28,098	10,556	37.6
平成29年度	2,118	1,355	27,504	10,551	38.4
平成30年度	2,195	1,345	26,899	10,494	39.0
令和元年度	2,258	1,368	26,378	10,447	39.6

資料：健康福祉部健康長寿課

(23) 介護保険（認定、給付）の状況

各年度3月31日現在

区分	第1号被保険者数			認定者数(人)	認定率(%)	給付費(千円)
	65歳以上 75歳未満(人)	75歳以上(人)	計(人)			
平成27年度	4,263	6,273	10,536	1,922	18.24	3,010,627
平成28年度	4,271	6,279	10,550	1,993	18.89	3,099,037
平成29年度	4,346	6,212	10,558	1,994	18.89	3,112,556
平成30年度	4,326	6,182	10,508	2,044	19.45	3,103,203
令和元年度	4,419	6,061	10,480	2,028	19.35	3,175,891

※第1号被保険者数と認定者数は、介護保険事業報告（月報）の各年度3月報告の数値

資料：健康福祉部健康長寿課

(24) 身体障がい者・療育手帳所持者の推移

各年度3月31日現在（単位：人）

年別	身体障がい者手帳所持者												療育手帳所持者							
	総数	18歳未満						18歳以上						総数	18歳未満			18歳以上		
		総数	視覚	聴覚平衡	音声言語	肢体不自由	内部	総数	視覚	聴覚平衡	音声言語	肢体不自由	内部		総数	A	B	総数	A	B
H27	1,454	18	0	3	0	10	5	1,436	128	148	13	803	344	260	32	17	15	228	73	155
H28	1,413	19	0	3	0	11	5	1,394	116	152	12	770	344	258	33	19	14	225	71	154
H29	1,399	19	0	4	0	10	5	1,380	114	159	12	749	346	257	35	20	15	222	69	153
H30	1,314	18	0	3	0	9	6	1,296	106	161	10	694	325	253	37	17	20	216	65	151
R1	1,264	17	0	3	0	8	6	1,247	101	153	10	655	328	259	38	15	23	221	62	159

資料：健康福祉部福祉課

(25) 国民健康保険の状況

年度別	年間平均世帯数(世帯)	年間平均被保険者数(人)	国保税調定額(万円)	調定額		医療費(万円)	医療費	
				一世帯当たり調定額(千円)	一人当たり調定額(千円)		一世帯当たり医療費(千円)	一人当たり医療費(千円)
平成27年度	4,544	7,597	69,401	153	91	288,754	635	380
平成28年度	4,358	7,192	67,616	155	94	283,704	651	394
平成29年度	4,173	6,753	64,066	154	95	271,077	650	401
平成30年度	4,000	6,339	57,509	144	91	256,755	642	405
令和元年度	3,926	6,172	54,991	140	89	250,560	638	406

資料：総務企画部市民課

(26) 農家戸数の推移

各年2月1日現在(単位：戸)

年別	総数	専業農家		第一種兼業農家		第二種兼業農家		自給的農家数	
		戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
平成12年	3,984	446	11.2%	602	15.1%	2,395	60.1%	541	13.6%
平成17年	3,681	523	14.2%	510	13.9%	1,964	53.3%	684	18.6%
平成22年	3,372	605	18.0%	351	10.4%	1,592	47.2%	824	24.4%
平成27年	2,869	530	18.5%	226	7.9%	1,231	42.9%	882	30.7%

資料：農林業センサス

(27) 販売農家経営耕地面積の推移

各年2月1日現在(単位：ha)

年別	計	田				畑					樹園地
		稲作	作付転換	休田	普通畑	飼料用	牧草地	休畑			
平成12年	5,321	3,266	2,292	575	399	1,934	1,052	—	751	131	121
平成17年	4,665	2,998	2,106	685	207	1,621	916	—	616	89	46
平成22年	4,483	2,808	1,885	711	212	1,620	399	96	994	131	55
平成27年	3,570	2,203	1,515	583	105	1,330	278	50	895	107	36

※個々の数値を四捨五入していることから、合計が一致しない場合がある

資料：農林業センサス

(28) 農業生産額の推移

(単位：百万円)

区 分	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
	生産額	構成比	生産額	構成比	生産額	構成比	生産額	構成比	生産額	構成比
米	194	26.0%	192	25.1%	172	23.4%	186	26.4%	192	27.6%
畜 産	436	58.5%	466	60.8%	457	62.3%	409	58.0%	402	57.8%
野 菜	39	5.3%	34	4.4%	33	4.5%	38	5.4%	35	5.0%
たばこ	16	2.1%	14	1.8%	12	1.6%	11	1.6%	11	1.6%
ホップ	10	1.3%	6	0.8%	11	1.5%	10	1.4%	9	1.3%
豆、いも類、麦、雑穀	4	0.5%	4	0.5%	4	0.5%	3	0.4%	3	0.4%
果 樹	10	1.3%	10	1.3%	10	1.4%	10	1.4%	10	1.4%
花 き	7	0.9%	6	0.8%	3	0.4%	6	0.9%	6	0.9%
その他	30	4.1%	34	4.5%	32	4.4%	32	4.5%	28	4.0%
合 計	746	100.0%	766	100.0%	734	100.0%	705	100.0%	696	100.0%

資料：産業部農林課

(29) 淡水魚の生産量の推移

(単位：kg)

区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
ニジマス	1,407	1,080	1,455	1,002	1,079
イワナ	2,323	1,905	1,945	1,535	1,323
ヤマメ	5,170	5,590	4,528	4,106	4,643
銀 鮭	17,500	21,615	15,950	24,300	26,740
計	26,400	30,190	23,878	30,943	33,785

資料：遠野市淡水魚生産組合

(30) 乳用牛・肉用牛の飼養状況

① 乳牛

各年2月1日現在

区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
飼養戸数(戸)	47	40	38	37	36
飼養頭数(頭)	1,162	1,205	1,189	1,131	1,005
一戸当たり 飼養頭数(頭)	24.7	30.1	31.3	30.5	27.9

② 肉用牛

区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
飼養戸数(戸)	484	439	420	404	362
飼養頭数(頭)	2,858	2,984	2,549	2,427	2,025
一戸当たり 飼養頭数(頭)	5.9	6.8	6.1	6.0	5.6

資料：花巻農業協同組合

(31) 所有形態別森林面積

(単位：ha)

年 度 別	国有林	民有林	計
平成25年度	29,611	38,794	68,405
平成26年度	29,611	38,794	68,405
平成27年度	29,611	38,827	68,438
平成28年度	29,447	38,853	68,300
平成29年度	29,444	38,853	68,297

※ 民有林は、県有林・市有林を含む

資料：岩手県林業の指標

(32) 製造業の推移

(単位：件)

年 度 別	事業所数	従業者数(人)	製造品年間出荷額等(万円)
平成26年	60	2,094	4,984,659
平成27年	67	2,175	5,517,297
平成28年	60	2,172	5,777,157
平成29年	62	2,371	7,176,898
平成30年	65	2,385	7,317,298

資料：工業統計調査

(33) 事業所の従業者規模の推移

(単位：人)

年 別	4～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100～199人	200～299人	300～499人	500～999人	計
平成26年	19	15	5	10	8	2	—	1	—	60
平成27年	27	13	10	5	8	3	—	1	—	67
平成28年	18	17	9	4	8	3	—	1	—	60
平成29年	21	18	8	3	8	3	—	—	1	62
平成30年	25	16	9	3	8	2	1	—	1	65

資料：工業統計調査

(34) 観光客数の推移

(単位：人・回)

年度別	県内			県外			合計		
	日帰り	宿泊	計	日帰り	宿泊	計	日帰り	宿泊	計
平成27年	701,471	32,409	733,880	1,045,276	48,548	1,093,824	1,746,747	80,957	1,827,704
平成28年	630,446	32,474	662,920	934,909	48,599	983,508	1,565,355	81,073	1,646,428
平成29年	608,857	28,335	637,192	904,092	42,409	946,501	1,512,949	70,744	1,583,693
平成30年	648,865	27,756	676,621	959,174	41,491	1,000,665	1,608,039	69,247	1,677,286
令和元年	655,913	28,455	684,368	973,163	42,575	1,015,738	1,629,076	71,030	1,700,106

資料：産業部観光交流課

(35) 市民所得の状況

(単位：百万円・千円・人)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度増減率(%)
市内総生産(百万円)	92,030	96,392	104,058	96,021	106,452	10.9
第1次産業	3,869	3,622	4,329	4,310	4,174	△3.2
第2次産業	35,145	39,705	46,812	40,340	50,470	25.1
第3次産業	52,389	52,110	52,124	50,932	51,181	0.5
税・関税等	627	955	793	439	627	42.8
市民所得の分配(百万円)	62,955	63,030	65,198	63,926	67,323	5.3
雇用の報酬	37,057	37,832	38,346	39,319	41,088	4.5
財産所得	2,573	2,811	2,950	2,930	2,828	△3.5
企業所得	23,325	22,387	23,902	21,678	23,406	8.0
人口1人当たり 市民所得(円)	2,219	2,247	2,323	2,311	2,479	7.3
総人口(人)	28,377	28,047	28,062	27,658	27,161	△1.8

資料：岩手県の市町村市民所得推計

(36) 保育所・幼稚園・認定こども園の園児の推移

保育所・認定こども園／各年4月1日現在 幼稚園／各年5月1日現在 (単位：人)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
保育所	761	688	671	640	609
幼稚園	64	51	44	40	38
認定こども園	76	152	146	132	122
合計	901	891	861	812	769

資料：子育て応援部こども政策課

(37) 小中学校の児童生徒数の推移

(単位：人)

学校名	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
遠野小学校	283	271	263	257	241
遠野北小学校	337	328	333	331	313
綾織小学校	64	69	74	69	66
小友小学校	42	45	39	34	34
附馬牛小学校	45	42	37	35	40
土淵小学校	91	91	88	90	78
青笹小学校	135	135	138	136	124
上郷小学校	97	92	79	67	70
宮守小学校	104	97	98	103	89
達曾部小学校	45	40	41	36	46
鱒沢小学校	45	41	41	34	29
計	1,288	1,251	1,231	1,192	1,130
(前年度増減数)	△21	△37	△20	△39	△62
遠野中学校	397	409	380	367	367
遠野東中学校	148	156	172	160	164
遠野西中学校	127	113	113	111	112
計	672	678	665	638	643
(前年度増減数)	△34	6	△13	△27	5
合計	1,960	1,929	1,896	1,830	1,773

資料：遠野市教育委員会

(38) 市民センターの利用状況（スポーツ施設除く）

(単位：人)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
大ホール	2,489	21,876	21,748	21,040	18,888	89.8%
大ホール舞台	357	8,891	6,080	8,814	8,259	93.7%
中ホール	11,328	5,519	9,792	14,231	9,087	63.9%
第一会議室	651	3,365	3,119	2,246	2,498	111.2%
第二会議室	676	2,239	1,793	1,964	1,443	73.5%
第三会議室	253	1,242	1,109	1,008	924	91.7%
講義室	1,491	8,332	6,973	6,330	5,974	94.4%
実習室	300	1,363	1,325	656	724	110.4%
応接室	224	1,064	1,024	458	455	99.3%
第一楽屋	180	1,692	872	693	1,109	160.0%
第二楽屋	1,145	1,639	782	318	332	104.4%
第三楽屋	134	1,691	776	545	924	169.5%
ギャラリー	281	362	5	20	60	300.0%
青少年ホーム	2,898	12,385	8,932	7,142	7,074	99.0%
自由劇場	1,788	6,691	7,332	7,243	6,604	91.2%
合計	24,195	78,351	71,662	72,708	64,355	88.5%

資料：市民センター市民協働課

(39) 地区センター施設の利用状況

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
件数(件)	4,129	4,277	4,236	4,095	3,693	90.2%
人数(人)	68,923	74,462	74,347	68,798	69,364	100.8%

資料：市民センター市民協働課

(40) 図書館利用の状況

年度別	蔵書総冊数 (冊)	利用者数(人)				貸出冊数 (冊)
		計	一般	学生	児童	
平成27年度	175,877	17,908	11,569	533	5,806	79,417
平成28年度	176,043	17,972	11,437	609	5,926	80,427
平成29年度	176,779	17,568	11,043	532	5,993	79,300
平成30年度	179,402	17,018	10,624	567	5,827	76,470
令和元年度	181,828	15,505	9,887	288	5,330	70,589

資料：遠野市立図書館

(41) 博物館入館者数の状況

(単位：人)

年度別	一般		小・中・高校生		招待	合計
	個人	団体	個人	団体		
平成27年度	11,754	3,942	1,213	890	3,252	21,051
平成28年度	8,912	2,678	694	736	3,328	16,348
平成29年度	7,846	3,440	620	458	3,866	16,230
平成30年度	8,929	4,100	814	516	3,867	18,226
令和元年度	9,004	3,301	695	424	4,209	17,633

資料：遠野市立博物館

(42) 指定文化財の状況

① 国指定文化財

ア 重要文化財

種別	名称	所在地	所有者または管理者	指定年月日
建造物	旧菊池家住宅	土淵町大杉	遠野市	昭和51年2月3日
	千葉家住宅	綾織町上綾織	遠野市	平成19年12月4日

イ 記念物

種別	名称	所在地	所有者または管理者	指定年月日
特別天然記念物	早池峰山及び薬師岳の高山帯・森林植物群	遠野市・花巻市・宮古市	国	昭和32年6月19日
史跡	綾織新田遺跡	綾織町下綾織字新田	遠野市	平成14年12月19日

ウ 重要文化的景観

名称	所在地	所有者または管理者	選定年月日
遠野 荒川高原牧場 土淵山口集落	遠野市附馬牛町・土淵町山口	遠野市	平成20年3月28日、 平成21年2月12日(追加)、 平成25年3月27日(追加)

エ 登録有形文化財

種別	名称	所在地	所有者または管理者	登録年月日
建造物	旧菊池喜右エ門家住宅 (こびるの家)	附馬牛町上附馬牛 (遠野ふるさと村内)	遠野市	平成18年3月2日
	旧菊池サイ家住宅 (弥十郎どん)			
	旧鈴木家住宅 (肝煎りの家)			平成18年10月18日
	旧菊池家住宅 (大野どん)			
	旧佐々木家住宅主家 (大工どん)			
	旧川前家住宅主家 (川前別家)			平成20年4月18日
	仙台屋店舗兼主家 ほか5棟	中央通り	横山喜一郎	平成20年7月8日
旧遠野寶物館	新町	遠野市	平成29年5月2日	

② 県指定文化財

ア 有形文化財

種別	名称	所在地	所有者または管理者	指定年月日
工芸品	太刀 (銘 永和二年八月 日寶寿)	東館町	遠野市立博物館	昭和54年8月17日
	金銅装双塔文笈	綾織町向	阿部 波雄	昭和58年8月5日
	金装家紋散衛府太刀	北海道	佐々木昭彦	昭和55年10月3日
	源為朝流滴の凶鐺			
	金銅聖観音坐像御正鉢	綾織町寒風	菊池 万吉	平成31年4月16日
絵画	釈迦涅槃図	小友町下小友	常楽寺	平成3年8月27日
	十三仏			
建造物	山谷観音堂	小友町山谷	菊池 壽人	平成6年9月16日
	鞍迫観音堂	宮守町上鱒沢	白山神社	
歴史資料	鞍迫観音堂算額	宮守町上鱒沢	白山神社	平成29年4月7日
彫刻	木造観音菩薩立像	松崎町	西教寺	平成31年4月16日

イ 無形民俗文化財

種別	名称	所在地	所有者または管理者	指定年月日
無形民俗文化財	青笹しし踊り	青笹町	青笹町しし踊り保存会	昭和49年2月15日
	早池峰しし踊り	附馬牛町	早池峰しし踊り保存会	
	駒木鹿子踊り	松崎町駒木	駒木鹿子踊り保存会	平成26年4月22日
	長野獅子踊り	小友町長野	長野獅子踊り保存会	
	板澤しし踊り	上郷町板沢	板澤しし踊り保存会	

ウ 記念物

種別	名称	所在地	所有者または管理者	指定年月日
天然記念物	遠野のモリオカシダレ	松崎町駒木字海上	菊池 キミ子	昭和52年4月26日
	青笹のイブキ	青笹町大草里	菊池 金治	
	早池峯神社の夫婦イチイ	附馬牛町大出	早池峯神社	昭和61年5月9日

③ 市指定文化財

令和2年12月31日現在

種別	区分および件数
有形文化財	建造物12、絵画3、彫刻16、工芸品9、書跡1、典籍2、歴史資料3、考古資料1(47件)
民俗文化財	無形民俗文化財12、有形民俗文化財6(18件)
記念物	史跡11、天然記念物44、名勝1(56件)
合計	121件

資料：遠野市教育委員会

(43) 財政状況（普通会計歳入歳出決算・財政指数）

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳入総額 A	22,867,301	20,974,250	21,158,407	19,678,950	20,180,611
市税、地方交付税等	12,430,572	12,106,307	11,378,344	11,302,239	11,028,950
国庫支出金	2,297,216	2,264,749	2,475,342	2,052,914	2,161,206
都道府県支出金	1,615,648	1,326,352	1,497,743	1,155,000	1,382,878
地方債	2,570,700	1,517,600	2,044,000	1,295,500	2,158,500
その他	3,953,165	3,759,242	3,762,978	3,873,297	3,449,077
歳出総額 B	21,857,835	19,920,795	20,164,261	18,760,702	19,261,080
義務的経費	8,495,182	8,570,700	8,389,388	8,221,180	7,947,211
投資的経費	5,243,598	3,836,386	3,824,382	2,532,520	3,066,120
うち普通建設事業	5,240,075	3,509,850	3,073,702	2,294,589	3,055,203
その他	8,119,055	7,513,709	7,950,491	8,007,002	8,247,749
歳入歳出差引額 C(A-B)	1,009,466	1,053,455	994,146	918,248	919,531
翌年度へ繰り越すべき財源 D	747,661	629,109	379,268	301,619	265,028
実質収支 C-D	261,805	424,346	614,878	616,629	654,503
財政力指数	0.27	0.28	0.29	0.29	0.30
公債費比率(%)	11.1	10.2	9.6	9.0	8.0
起債制限比率(%)	8.1	5.2	4.8	4.5	3.7
経常収支比率(%)	87.1	92.6	88.0	87.2	88.1
地方債現在高	21,437,749	20,432,325	20,001,224	18,926,337	18,906,850

資料：総務企画部財政担当

3 用語解説

語順	項目	内容	頁
あ行	アールピーエー R P A	Robotic Process Automation (事業プロセスの自動化) の略。人間が行うキーボードやマウス等の定型的なパソコン操作を自動化する技術	35
	アイシーティー I C T	Information and Communication Technology (情報通信技術) の略。情報・通信に関する技術の総称	25, 89, 90, 95, 96, 97, 99, 119, 128, 146, 164, 180
	アイオーティー I o T	Internet of Things (モノのインターネット) の略。あらゆる物がインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル、またはそれを可能とする要素技術の総称	89
	アウトソーシング	業務の一部を一括して他企業に請け負わせる経営手法	192, 193
	アスリート	スポーツや他の身体運動に習熟している人	94, 95, 97
	アフターコロナ	新型コロナウイルス感染症対策がある程度確立された状態の時期	142
	アンバサダー	自治体・機関・企業などから起用されて広報活動を行う人やイメージキャラクター	98
	アンコンシャス・バイアス	過去の経験や周りの環境などから、自分自身では気付かないうちに身に着いたものの見方や捉え方の偏り	187, 188
	インバウンド	外国から日本を訪れる旅行者	30, 35
	インフラ	「産業や生活の基盤」あるいは「社会資本」などを意味する「インフラストラクチャー」の略	38, 69, 195
	インターンシップ	学生が在学中に自分の専攻に関連する企業に体験入社する制度	140
	ウィズコロナ	新型コロナウイルス感染症との共存・共生	142
	ウェブ会議 WEB会議	離れた場所にいる複数人どうしが、インターネットを通じて資料やデータを共有したり、会話したりできるシステムやサービス	152
	エーアイ A I	Artificial Intelligence (人工知能) の略。推論・判断等の知的な機能を備えたコンピュータシステム	35, 89, 128
	エコドライブ	環境に配慮した自動車運転方法	62
	エコオフィス活動	企業や官公庁などの事業所を、環境や省エネに配慮したエコオフィスに変える動き	64
	エスディージーズ S D G s	「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略。平成27年9月の国連サミットで採択され、世界中の全ての人が将来にわたってより良い生活を送ることができるようにするための17の国際目標	35, 37, 38, 55
	エスエヌエス S N S	「Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)」の略。インターネット上の会員制サービスの一つ	52, 146, 150, 151, 193
	エフティーティーエイチ F T T H	Fiber to the home (ファイバー・トゥ・ザ・ホーム) の略。各家庭まで光ファイバーを敷設し、高速な通信を実現しようという構想	24, 90
	エルイーディー L E D	電気を流した時に光る素子、発光ダイオードの略	22, 29, 61, 62
	オンライン	コンピュータ等の端末が、インターネットなどの通信回線に接続されている状態	89, 119, 150, 152, 193, 197

語順	項目	内容	頁
か行	ギガ GIGAスクール	全国の小中高校などで高速大容量の通信ネットワークを整備し、児童生徒1人1台のパソコン・端末の普及を目指す構想。GIGAは、Global and innovation gateway for allの略	162, 164
	キャリア教育	個人が社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度、意欲を形成・向上させるための教育	52, 162
	キャッシュレス	現金を使用せず、クレジットカードや電子マネーなどを使用して支払いや受取を行う方法	35, 89
	キャトルセンター	繁殖農家から子牛を預かり、管理育成を行う施設	129
	クラスター	ブドウなどの果実や花の房のことで、ブドウの粒のような個が連携した集合体の呼称	132
	グローバル	文化、経済、政治など人間の諸活動、コミュニケーションが、国や地域などの地理的境界、枠組みを越えて大規模に行なわれるようになり、地球規模で統合、一体化される動き	35, 38, 161, 179, 195
	ケースワーカー	精神的・肉体的・社会的な面で何らかの問題を抱える人の相談相手となって、解決指導に当たる人	106
さ行	ショートステイサービス	介護者が、病気、出産、介護疲れなどで介護できないとき、特別養護老人ホームなどにおいて高齢者を一時的に保護する制度	112
	新エネルギー	利用し続けても枯渇することがなく、環境への負荷も少ないエネルギー資源。風力発電・太陽光発電・バイオマスエネルギーなど	11, 22, 58, 61, 62, 63, 66
	スクールガード	あらかじめ各小学校に登録した地域住民が、学校内を巡回したり、通学路などの巡回パトロールや危険箇所の監視などを行ったりする学校安全ボランティア	87
	スクールカウンセラー	いじめや不登校などの対策として、児童・生徒・保護者・教師の相談にのるために、学校に配置される臨床心理士などの専門家	162
	スクールソーシャルワーカー	学校や日常生活における問題に直面している子どもを支援する、社会福祉の専門家	162
	スタッフ制	特定の個人業務だけではなく、部内で横断的に業務を行う体制	192
	スマート農業	ロボット技術やICT（情報通信技術）を活用して、省力化や精密化などを進める次世代農業	127
	ソサエティー Society5.0	狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く新たな社会の意味で、超スマート社会とも呼ばれる	35, 89, 90, 161, 167, 189
た行	タブレット	本体と液晶画面が一体の薄い板状になった情報機器。画面を直接タッチして操作するのが特徴	30, 90
	チップボイラー	木材を切削または破碎した小片（チップ）を使用した木質バイオマスボイラー	22
	ティーケー TKプロジェクト	T（遠野）K（キリン）の頭文字をとったプロジェクトの名称。遠野とキリンビール株式会社の連携により、遠野産ホップや遠野の食材をPRする活動	138
	デマンドバス	利用者の呼び出しに応じて、一定地域内を不定期に運行する小型バス	79
	テレワーク	ICTなどを利用し、自宅など、職場以外の所での業務を行う方法	147, 151, 193
は行	バイオマス	生物資源（bio）の量（mass）を表す言葉であり、再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）のこと	13, 28, 62, 63, 124, 126, 134, 135

語順	項目	内容	頁
	ハザードマップ	発生が予測される自然災害について、その被害の及ぶ範囲、被害の程度、さらに避難の道筋、避難場所等を表した地図	83
	パブリックコメント	公的機関等が命令・規制・基準などを制定・改廃する際に、事前に広く一般から意見を募る手法	189
	ハラスメント	嫌がらせ。いじめ	187, 188
	バリアフリー	障がい者や高齢者の生活に不便な障害を取り除こうという考え方	69, 70, 198
	ファサード	街路や広場などに面する建物の正面部分。建物の顔としての役割をもつ	29
	フォローアップ	ある事柄を徹底させるために、後々までよく面倒をみたり、追跡調査をしたりすること	132
	フレイル	加齢とともに運動機能や認知機能が低下してきた状態。要介護に至る前の状態と位置づけられ、日本老年医学会がfrailty（虚弱）の訳として平成26年に提唱した言葉	98, 110
	プロモーション	消費者の購買意欲を喚起するための活動	147
	ホームヘルプサービス	介護福祉士や訪問介護員（ホームヘルパー）が、介護を必要とする高齢者の家を訪ねて身の回りの世話をする制度	112
	ホースセラピー	調教された馬に触れたり乗ったりすることで、心身の障がいや心の病を癒す動物介在療法の一つ	131
	ポケットパーク	遠野駅から博物館までの区間に、童話などをテーマにした銅像が設置されている一角	70
ま行	マイクロプラスチック	環境中に存在する微小なプラスチック粒子のうち、5mm以下のサイズになったプラスチック	61
	マスタープラン	基本的な方針として位置付けられる計画	23, 69, 130, 131
	マッチング	種類の異なったものを組み合わせること	150
	マネジメント	経営などの管理	194
ゆ行	ユニバーサルデザイン	文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障がい・能力の如何を問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計（デザイン）	69, 70, 78, 80, 143
	ヨンケー 4K放送	フルハイビジョン放送の4倍の解像度となる高画質放送。フルハイビジョン放送（画素数約200万）が、4K放送では画素数は約800万となる	24
ら行	ライフステージ	人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階	96
	リサイクル	ごみの再資源化	62, 63, 64
	リテラシー	読み書き能力や、与えられた材料から必要な情報を引き出し、活用する能力	90
わ行	ワーケーション	work（ワーク）+ vacation（バケーション）からの造語。休暇中、特に旅行先でテレワークを行う活動	147
	ワンストップ窓口	複数の行政機関や部署、窓口に分かれていた手続きを、一カ所で行えるようにする仕組み	30

4 第2次遠野市総合計画後期基本計画の策定経過

(1) 策定経過

年月日	事項
令和2年5月18日	遠野市総合計画策定委員会設置 総合計画策定チーム設置（各部の課長等で構成） 分野別検討チーム設置（各課等の課長補佐・係長級で構成）
19日	令和2年度市長現地視察 （学校、農家、地場企業、誘致企業、授産施設等の現地確認）
26日	第1回遠野市総合計画策定委員会 （策定方針協議）
6月3日	第1回遠野市総合計画策定チーム及び第1回遠野市総合計画分野別チーム合同会議 （後期基本計画策定方針、後期基本計画策定手順の協議）
23日	第1回遠野市総合計画審議会 （後期基本計画策定方針協議）
26日	後期基本計画主要事業 調査
6～8月	市民ワーキング開催
7月1日	第2次遠野市総合計画後期基本計画策定に係る講演会 講師 岩手県立大学総合政策学部 吉野 英岐 教授 テーマ 第2次遠野市総合計画後期基本計画の目指すべき方向について
21日 ～29日	令和2年度市長と語ろう会（分野別：4回開催） ・産業振興・雇用確保分野（第1次～3次産業従事者） ・少子化対策・子育て分野（保育士、小中学校・高校教員） ・次世代の遠野のリーダー分野（遠野高校・遠野緑峰高校生徒）
8月6日	第2回遠野市総合計画審議会 （R1まちづくり指標実績協議）
18日	後期基本計画主要事業 調整結果通知
21日	第2回遠野市総合計画策定チーム及び第2回遠野市総合計画分野別チーム合同会議 （後期基本計画案の協議）
31日	第2回遠野市総合計画策定委員会 （後期基本計画案協議）

年月日	事 項
9月15日	第3回遠野市総合計画策定委員会 (前期基本計画中間検証、後期基本計画案協議)
23日	第4回遠野市総合計画策定委員会 (後期基本計画諮問案協議)
28日	第3回遠野市総合計画審議会 (後期基本計画諮問、後期基本計画審議、全体会及び大綱別分科会)
10月5日	第5回遠野市総合計画策定委員会 (審議会における後期基本計画意見の協議)
13日	第4回遠野市総合計画審議会 (後期基本計画審議、全体会及び大綱別分科会)
27日	第6回遠野市総合計画策定委員会 (審議会における後期基本計画意見の協議)
11月 2日	第5回遠野市総合計画審議会 (後期基本計画審議、全体会及び大綱別分科会、後期基本計画答申)
16日	第7回遠野市総合計画策定委員会 (後期基本計画案の決定について)
19日	後期基本計画案の決定
20日	教育委員会臨時会 (後期基本計画案の説明)
24日	市議会議員全員協議会に「後期基本計画」説明
12月 1日	市議会12月定例会に「後期基本計画」議案上程(議案第82号)
11日	後期基本計画議決
14日 ~17日	第2次遠野市総合計画後期基本計画等を遠野テレビで放送
令和3年1月7日	第2次遠野市総合計画後期基本計画等を広報遠野1月号に掲載
2月19日	第2次遠野市総合計画後期基本計画等関係団体説明会
3月4日	第2次遠野市総合計画後期基本計画概要版全戸配布
15日 ~17日	第2次遠野市総合計画後期基本計画等市民説明会

(2) 後期基本計画諮問・答申

遠 政 第 1 4 3 号
令和 2 年 9 月 28 日

遠野市総合計画審議会
会長 及川 増徳 様

遠野市長 本田 敏秋

第 2 次遠野市総合計画後期基本計画について（諮問）

第 2 次遠野市総合計画後期基本計画の策定にあたり、遠野市総合計画審議会条例（平成17年遠野市条例第23号）第 1 条の規定に基づき、諮問案を付して、貴審議会の意見を求めます。

令和2年11月2日

遠野市長 本田 敏秋 様

遠野市総合計画審議会

会長 及川 増徳

第2次遠野市総合計画後期基本計画について（答申）

当審議会は、令和2年9月28日付け遠政第143号で諮問があった第2次遠野市総合計画後期基本計画について、大綱別分科会を置き、委員各々の視点による活発な議論の中、市民が望む計画に近づけるべく、慎重審議を重ねました。

その結果、基本構想の理念、将来像の基本的な考え方を踏まえ、計画案に定める策定方針のもと、前期基本計画の中間総括により現状と課題が分析され、今後5年間の行政運営の指針となる施策が、SDGsの推進をはじめ社会の潮流を俯瞰し、的確に位置付けされていると認められることから、原案を可とし、下記の意見を付して答申します。

なお、審議の過程で各委員から提案があった意見等に十分に留意し、将来像である「永遠の日本のふるさと遠野」の実現に向けたまちづくりを展開されるよう要望します。

記

- 1 計画の実行にあたり、各委員から意見・提言のあった、少子高齢化や情報化社会への適応をはじめ、環境対策、社会資本整備、子育て支援、福祉の向上、産業振興、教育・文化の充実、市民と行政との協働によるまちづくりなどの各分野において、遠野らしい視点による地域総合力を生かした施策の展開と事業実施に努められたいこと。
- 2 今後予定されている各個別計画の策定においては、後期基本計画との十分な整合性を図り、主要事業がより実行性のある計画となるよう努められたいこと。
- 3 主要事業の実施においては、急速に変化する社会情勢を読み取りながら、国・県に対し、政策提案や要望活動などの働きかけを続け、財源確保に努められたいこと。

(3) 遠野市総合計画審議会

○遠野市総合計画審議会条例

平成17年10月1日
条例第23号

(設置)

第1条 市の総合的な計画の策定と推進に関する必要な事項を調査し、審議し、及び評価するため、市長の諮問機関として、遠野市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(組織)

第2条 審議会は、委員25人以内で組織する。

2 委員は、市民、関係機関団体の役員又は職員及び識見を有する者のうちから市長が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により選任する。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、市長が招集する。

2 審議会は、委員の2分の1以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 審議会は、必要に応じて委員以外の者を会議に出席させて意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、総務企画部において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、平成17年10月1日から施行する。

附 則（平成20年12月19日条例第37号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成23年12月20日条例第24号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成29年12月12日条例第22号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成30年4月1日から施行する。

遠野市総合計画審議会委員名簿

(委員50音順)

No	区分	氏名	所属団体
1	会長	及川増徳	一般財団法人遠野市教育文化振興財団
2	副会長	新里佳子	TKプロジェクト実行委員会
3	委員	相高宏太 (R2.10～) 沼徳之 (~R2.10)	遠野ひまわり基金法律事務所
4		赤坂康紀 (R2.8～) 佐々木國允 (~R2.8)	遠野市郷土芸能協議会
5		井手八重子	花巻農業協同組合
6		臼井悦男	社会福祉法人遠野市社会福祉協議会
7		内館充幸	遠野市区長連絡協議会
8		海老糸子	遠野市地域婦人団体協議会
9		小笠原正剛	一般社団法人遠野青年会議所
10		河野好宣	遠野市体育協会
11		菊地セツ子	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会
12		小向敏夫	遠野市校長会
13		佐々木亨	県南広域振興局経営企画部
14		佐々木弘志	遠野商工会
15		佐々木栄洋	地域づくり団体
16		佐々木浩章	株式会社遠野テレビ
17		佐藤正市	遠野市民生児童委員協議会
18		千葉純子	一般社団法人遠野市医師会
19		千葉和	NPO法人遠野エコネット
20		濱田平八郎	遠野地方森林組合
21		備前修	遠野市金融団
22		藤山重理子	遠野市PTA連合会
23		松田克之	遠野市消防団
24		松田希実	遠野市わらすっこ支援委員会
25		三浦芳昌	一般社団法人遠野市観光協会

(4) 遠野市総合計画策定委員会

遠野市訓令第9号
市長部局

遠野市総合計画策定委員会規程を次のように定める。

令和2年5月18日

遠野市長 本田敏秋

遠野市総合計画策定委員会規程

(設置)

第1条 遠野市総合計画後期基本計画（以下「総合計画」という。）を策定するため、遠野市総合計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 総合計画の策定に関すること。
- (2) 総合計画に関連する事務の調整に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は市長を、副委員長は副市長及び教育長をもって充てる。
- 3 委員は、市長、副市長及び教育長を除く庁議構成員とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、委員会の事務を総理し、会議の議長となる。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

(総合計画策定チーム)

第6条 委員会に、第2条に掲げる事項を補助するため総合計画策定チーム（以下「策定チーム」という。）を置く。

- 2 策定チームの組織及び運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務企画部において処理する。

(その他)

第8条 この訓令に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この訓令は、令和2年5月18日から施行する。

遠野市総合計画策定委員会名簿

No	区分	職名	氏名
1	委員長	市長	本田 敏 秋
2	副委員長	副市長	飛 内 雅 之
3		教育長	菊 池 広 親
4	委 員	総務企画部長	鈴 木 英 呂
5		総務企画部経営管理担当部長	菊 池 享
6		健康福祉部長	菊 池 寿
7		子育て応援部長	佐々木 一 富
8		産業部長	中 村 光 一
9		産業部プロジェクト担当部長	阿 部 順 郎
10		環境整備部長	奥 寺 国 博
11		市民センター所長	小 向 浩 人
12		市民センター文化振興担当部長	石 田 久 男
13		教育部長	伊 藤 貴 行
14		消防本部消防長	三 松 丈 宏
15		会計管理者	鈴 木 純 子
16		総務企画部総務課長	白 岩 克 己
17		総務企画部財政担当課長	海 老 寿 子
18	総務企画部政策担当課長	新 田 正 宏	

5 市民憲章・市民歌

遠野市民憲章

(平成18年9月6日制定)

わたくしたちは、悠久の時を越えて継承してきたうるわしい郷土と、伝統ある文化に誇りを持ち、このすばらしい宝^{たから}玉を、さらに「永遠^{にほん}の日本のふるさと遠野」として、創造・発展させるため、ここに、この憲章をさだめます。

わたくしたちは

- 1 豊かな自然を愛し、平和で住みよいまちをつくります。
- 1 心と体をきたえ、温かい家庭と明るいまちをつくります。
- 1 創意をあつめ、産業と交流の元気なまちをつくります。
- 1 恵まれた文化を活かし、夢を育む学びのまちをつくります。
- 1 共に考え支えあって、未来を望む協働のまちをつくります。

遠野市民歌

作詞・作曲 船越由佳

深き霞 天にほどき
そびゆる蒼き早池峰
希望を乗せ 風よ飛び立て
朝露ゆらし 彼方へ

透きとおる夏に
憧れを追いかけて
黄金の秋

遥かな明日を祈った
いとしき人よ ほほえむ人よ
いつも心で寄り添い合えば
瞳に光る まばゆき遠野

燃ゆる残照 水面に抱き
流るる清き猿ヶ石
木々よ眠れ 夢を受け継ぎ
遠き未来へ語ろう

雪明かりの冬
銀河をかすめる流星
芽吹く春に

願いはかなうと信じた
優しき友よ 変らぬ友よ
いつも心で名前を呼べば
めぐる季節に きらめく遠野

今日も日は沈み
ひとつずつ灯はともり
そしてまた日は昇る
やまゆり照らして

いとしき人よ 優しき友よ
いつも心で君を想えば
瞳に光る まばゆき遠野



(平成18年9月6日制定)

6 市章、市の花・鳥・木などの紹介



市章・市旗

「とおの」の頭字「と」をモチーフに、和合と躍進の力強さを表しています。市旗の配色は、自然豊かな遠野市のイメージから、紋章は白、背景は緑とされました。



市の花 やまゆり

ユリ科の多年草。素朴で力強く、市内の至る所に自生している花で、夏には白色のラッパ状の花が咲き、年ごとに花房を増やす特徴があります。



市の鳥 やまどり

日本特産のキジ科の鳥。市内全域の山林に生息し、羽全体が非常に美しく、まだら模様のある赤茶色の羽毛と黒い横じま模様のある尾羽が特徴的な鳥です。



市の木 いちい

イチイ科の常緑高木。その昔、この木でしゃくを作ったところ、とても堅く美しかったので「木の中で一番位が高い」という意味で一位という名前になったといわれています。



キャラクターマーク カリンちゃん

旧市のキャラクターマーク制作者でグラフィックデザイナーの高橋万記さん(盛岡市在住)に制作を依頼。旧市キャラクターマークにやまゆりとめがね橋を加えたデザインとなりました。

(平成18年6月1日制定)

第2次遠野市総合計画後期基本計画

永遠の日本のふるさと遠野

発行／令和3年3月

編集／遠野市総務企画部

〒028-0592 遠野市中央通り9番1号

TEL：0198-62-2111 FAX：0198-62-3047

URL：https://www.city.tono.iwate.jp

E-mail：tonocity@tonotv.com

印刷／杜陵高速印刷株式会社

永遠の日本のふるさと遠野